

平成29年度

千葉県立博物館等職員採用選考考査

受験案内

受付期間 平成29年7月 7日(金)～平成29年7月31日(月)

1次選考 平成29年8月23日(水)

2次選考 平成29年10月3日(火) (予定)

千葉県教育委員会

1 選考職種、採用予定人員、職務内容

職 種	専門分野		採用予定 人員	職 務 内 容
文化財 技 術	埋 蔵 系		3名	文化財課等において、埋蔵文化財の発掘調査、遺物整理業務及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※1)
学芸員	歴 史 系		1名	博物館等において、資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※2)
	美術系	近・現代美術	1名	美術館等において、資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※2)
	自然系	植物生態	1名	博物館等において、資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※2)
		菌 類	1名	博物館等において、資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※2)

※1 美術館・博物館等の教育機関、教育委員会事務局等に勤務する場合があります。

※2 美術館・博物館以外の教育機関、教育委員会事務局等に勤務する場合があります。

2 受験資格

職種	専門分野	受 験 資 格
文化財 技 術	埋蔵系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和57年4月2日以降に生まれた者で、大学又は大学院で考古学を専攻し、卒業(修了)した者又は平成30年3月までに卒業(修了)見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は平成30年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者 ④ 地方公務員法第16条に該当しない者(※3)
学芸員	歴史系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和57年4月2日以降に生まれた者で、大学又は大学院で日本史学を専攻し、卒業(修了)した者又は平成30年3月までに修了見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は平成30年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者 ④ 地方公務員法第16条に該当しない者(※3)

学芸員	美術系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和57年4月2日以降に生まれた者で、大学又は大学院で芸術学又は美術史、若しくはこれに類する課程を専攻し、卒業（修了）した者又は平成30年3月までに卒業（修了）見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は平成30年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者 ④ 地方公務員法第16条に該当しない者（※3）
	自然系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和57年4月2日以降に生まれた者で、大学院修士課程又は博士課程を修了した者又は平成30年3月までに修了見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は平成30年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者 ④ 地方公務員法第16条に該当しない者（※3）

※3 地方公務員法第16条（欠格条項）

- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 千葉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 受験手続

次のアからエまでの書類（全員が提出する必要がある書類。）に加え、埋蔵系受験者についてはオを、歴史系受験者についてはカを、美術系受験者についてはキを、自然系受験者についてはクの書類を、「12. 問い合わせ、書類提出先」に記載する書類提出先へ特定記録郵便で郵送するか又は直接持参してください（前記によらない場合の事故については、一切責任を負いません。）。

【受験者全員が提出する必要がある書類】

ア 応募申込書（別紙1）

イ 受験票（別紙2）

ウ 写真2枚（応募前6ヶ月以内に撮った縦4cm、横3cmで、上半身、脱帽、正面向き、無背景のもので、本人と確認できるものを応募申込書、受験票にそれぞれ貼付する。）

エ 受験票返信用封筒（長形3号、82円分の切手を貼り付けて、宛先を明記したもの。）

※ 返信用封筒の切手が料金不足の場合、返送されない場合があります。

【埋蔵系受験者のみが提出する書類】

オ 発掘調査研究業績調書（別紙3-1及び3-2）

【歴史系受験者のみが提出する書類】

カ 歴史系活動業績・研究業績調書（別紙4）

【美術系受験者のみが提出する書類】

キ 美術系活動業績・研究業績調書（別紙5）

【自然系受験者のみが提出する書類】

ク 業績目録（査読論文、総説、著書、その他の分類に分けて記載する。）及びそのうち主要なもの3点以内の別刷り又はコピー

※ 提出書類については、選考の可否にかかわらず返却しません。

4 受付期間

平成29年7月7日(金)から平成29年7月31日(月)まで

※ 直接持参の場合の受付時間は、土日祝日を除く午前9時から午後5時までです。

※ 郵送の場合は、平成29年7月31日(月)までの消印があるものに限りします。

5 1次選考の日時及び場所

日 時	場 所
平成29年8月23日(水) 受付 午前8時30分 ~ 8時45分 開始 午前9時00分 終了 午後1時00分(予定)	*千葉県庁中庁舎10階 大会議室(予定) (詳細は、後日送付する採用選考考査の実施通知によりお知らせします。)

※ 2次選考は、平成29年10月3日(火)に千葉市内で実施する予定ですが、変更となる場合があります。詳細は、1次選考の合格者に通知します。

6 考査の方法

区分	考査方法		内 容
1次選考	教養考査		択一式 (120分) 公務員として必要な一般的な知識及び知能についての大学卒業程度の筆記考査
	専門考査		記述式 (90分) 採用職種に関する専門的知識・技能・能力についての筆記考査
2次選考	人物考査	口述考査	主として人柄、性向等についての個別面接による考査
		適性検査	職員として職務遂行上必要な素質・性格についての検査(質問紙法及び作業検査法)
	身体検査		健康状態についての申告書(様式指定・受験者本人が記入)に基づく検査(1次考査合格者に用紙を配布)

※ 各考査方法には一定の基準があり、基準に達しない考査方法が一つでもある場合、不合格になります。

※ 考査方法のうち、棄権したものが一つでもある場合には、他の考査方法についても採点を行いません。

※ 提出された書類は、2次選考(口述考査)の資料とします。

7 合否の発表

区 分	期 日	方 法
1次選考合格者発表	9月中旬	受験者全員に通知します。
最終合格者発表	11月上旬	

1次選考の合格者には、2次選考の詳細について通知します。

なお、最終合格者には、身体検査書(様式指定・医療機関等で受検。)を提出していただきます。検査の結果、心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合には、採用されないことがあります。

8 採 用

採用は平成30年4月1日の予定です。

9 給 与

平成29年4月1日現在の初任給（地域手当9%を含む。）は、研究職給料表適用の場合、大学卒で219,417円、大学院（修士）修了で239,255円、大学院（博士）修了で273,263円です。行政職給料表適用の場合、大学卒で201,432円、大学院（修士）修了で215,275円、大学院（博士）修了で231,952円です。

なお、一定の職歴等を有する者には、上記金額にその経歴に応じて所定の金額が加算されます。また、上記のほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

10 勤務時間・休暇

（1）勤務時間

原則として週38時間45分、1日7時間45分（週休2日制）、交替制勤務あり

※埋蔵系の職員は、基本的に、土曜日、日曜日が週休日となります。

（2）有給休暇

年次休暇 年間20日

特別休暇 結婚、忌引等

1 1 考査成績

(1) 口頭による開示請求

この考査の成績については、千葉県個人情報保護条例に基づき口頭により開示請求することができます（下表参照）。なお、電話や郵便等による請求では開示できませんので、開示請求するときは、本人と確認できる書類（運転免許証、身分証明書等、顔写真付きのもの。）を持参の上、必ず受験者本人が直接おいでください。

請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
1 次 選 考 不 合 格 者	・ 1 次選考の考査方法別得点 ・ 得点が基準に達しなかった考査方法がある場合は当該考査方法	1 次 選 考 合 格 発表から 1 か月	千 葉 県 人事委員会事務局 任 用 課
1 次 選 考 合 格 者	・ 1 次選考の考査方法別得点及び 2 次選考の考査方法別得点 ・ 得点が基準に達しなかった考査方法がある場合は当該考査方法	最 終 合 格 発 表 から 1 か月	〔 土日祝除く 〕 9:00～17:00

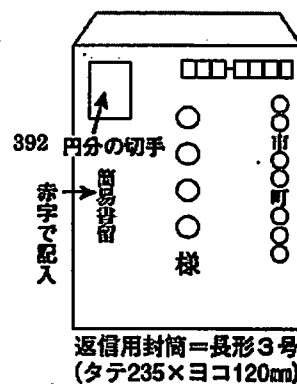
(2) 郵送による成績通知

郵送でも考査成績の情報を提供します。住所・氏名を記載した封筒（長形 3 号）を用意し、392 円分（簡易書留相当分を含む）の切手を貼り付けて（右図参照）、1 次選考時に持参してください。提供する内容は（1）の口頭による開示請求と同じです。

〔注〕 1 郵送による成績通知は、1 次選考日のみ受け付けます。

受験手続時には受け付けませんので、御注意ください。また、考査当日に封筒を忘れた場合は、（1）の口頭による開示請求を行ってください。

2 通知する時期は、1 次考査不合格者については 1 次考査合格発表日以降、1 次考査合格者については最終合格発表日以降の予定です。



1 2 問い合わせ、書類提出先

受験手続その他この考査についての問い合わせ及び受験関係書類の提出は、下記にお願いします。

書 類 の 提 出 先		
住 所	提出先の部課名	直通電話
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1	千葉県教育庁企画管理部教育総務課 人事給与室人事班	043 (223) 4143

※ 提出書類は封筒に入れ、封筒表に「千葉県立博物館等職員（埋蔵系・歴史・美術系・自然系）申込」と朱書きし、裏面に住所、氏名を必ず記載してください。

※ 受験票が 8 月 10 日（木）までに到着しないときは、上記まで照会してください。

平成29年度千葉県立博物館等職員採用選考考査 応募申込書

(表)

ふりがな 氏 名	生年月日		年 月 日		性別	
	年齢		歳 (平成29年4月1日現在)			
受験希望 職種・分野 (該当分野に☑)	☐ 文化財技術 埋蔵系 ☐ 学芸員 美術系 ☐ 学芸員 歴史系 ☐ 学芸員 自然系 (植物生態) ☐ 学芸員 自然系 (菌類)		国籍 (○で囲む)	日 本 その他	受験番号 (記入不要)	
					写真貼付欄 ・6ヶ月以内に撮影したもの。 ・上半身、正面向、脱帽、無背景のもので、本人と確認できるもの。 ・写真の裏に氏名を記入すること。 ・サイズは縦4cm×横3cm。	
現住所	(〒)				TEL	
連絡先	(〒)				TEL	
学 歴 (高等学校以上について、直近のものから記載。)	学校名 (学部・学科等)		在学期間		卒業・修了・見込 中退等の区分	
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			
職 歴 (現職を含め、直近のものから記載。)	勤務先	職務内容	在職期間		備考 (正規・非正規等)	
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			
資格・免許 (取得年月日、見込みの場合は、その旨を記載。)						

(裏)

主な研究内容			
志望動機			
配慮事項 （受験に際し、障害等により配慮が必要なことがあれば○で囲み、その内容を記載。）	<table border="1"><tr><td>有・無</td><td>具体的な配慮の内容</td></tr></table>	有・無	具体的な配慮の内容
有・無	具体的な配慮の内容		
私は、千葉県立博物館等職員採用選考考查に応募したいので、上記のとおり申し込みます。 なお、私は、受験資格を満たしており、地方公務員法第１６条に定める欠格事項のいずれにも該当していません。 平成 年 月 日 氏 名 (自署) 印			

＜注意事項＞

応募申込書は、両面印刷（片面印刷の場合は、表面と裏面を貼り合わせる）1枚で提出してください。

※ 点線に沿って切り取り、提出してください。

平成29年度
千葉県立博物館等職員採用選考考査

受 験 票

受験専門分野 (該当分野に☑)	☐ 埋蔵系 ☐ 美術系 ☐ 歴史系 ☐ 自然系（植物生態） ☐ 自然系（菌類）	受験番号
		※ 記入不要
ふりがな 氏 名		写真貼付欄 ・6ヶ月以内に撮影したもの。 ・上半身、正面向、脱帽、 無背景のもので、本人と確 認できるもの。 ・写真の裏に氏名を記入す ること。 ・サイズは縦4cm×横3cm。
性 別		
生年月日	年 月 日	

留意事項

- 1 この受験票は、選考当日に持参してください。
- 2 この受験票は、2次選考の際にも使用します。

発掘調査研究業績調書

氏名 _____

1 発掘調査歴

No	従事期間	都道府県・市町村名及び 遺跡名	調査機関名	従事の職種	業務内容
記入 例	平成28年 8月 1日 ～ 平成28年 9月30日	千葉県市川市 〇〇遺跡、〇〇古墳	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室 等	調査員、補助 員、アルバイト等	調査指示、遺構 掘削、実測測 量、撮影等

2 遺物整理歴

No	従事期間	都道府県・市町村名及び 遺跡名	調査機関名	従事の職種	業務内容
記入 例	平成28年 8月 1日 ～ 平成28年 9月30日	千葉県市川市 〇〇遺跡、〇〇古墳	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室 等	調査員、補助 員、アルバイト等	接合、復元、実 測、保存処理、 撮影等

※ 欄が不足する場合は、同じ様式で別紙に記入してください。

氏名 _____

3 論文・報告書等執筆歴

No	論文名・書名	発行者	発行年月日	執筆部分・内容等
記入例	〇〇遺跡発掘調査報告書等（専書・共書）	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室等	平成25年 3月31日	編集、〇〇時代の遺構、〇〇時代の土器・石器、〇〇について等

4 学位請求論文（卒業論文・修士論文・博士論文）

種別	論文名	要 旨	提出先
学士			
修士			
博士			

※ 欄が不足する場合は、同じ様式で別紙に記入してください。

別紙4

歴史系活動業績・研究業績調書

氏名 _____

1 活動業績歴

No	従事期間	都道府県・市町村名 及び施設名	従事の職種	業務内容
記入 例	平成27年 8月 1日 ～ 平成27年 9月30日	千葉県・松戸市 松戸市立博物館	調査員・ア ルバイト等	博物館資料整理、展示補助
記入 例	平成28年 8月 1日 ～ 平成28年 8月30日	長野県・〇〇市 〇〇市史編さん室	調査補助員	〇〇家文書整理

2 論文・報告書等執筆歴

No	論文名・書名	発行者	発行年月日	執筆部分・内容等
記入 例	下総国〇〇村の新田開発 に関する考察・『日本歴史』 〇〇号	吉川弘文館	平成28年9月1日	〇〇家文書にみる新田開発の変遷 を考察
記入 例	千葉市〇〇家文書目録	千葉市教育 委員会	平成27年3月31日	解題執筆（第1章）

3 学位請求論文（卒業論文・修士論文・博士論文）

種別	論文名	要旨	提出先
学士			
修士			
博士			

※ 欄が不足する場合は、同じ様式で別紙に記入してください。

美術系活動業績・研究業績調書

氏名 _____

1 活動業績歴

No	従事期間	都道府県・市町村名 及び施設名	従事の職種	業務内容
記入 例	平成25年 8月 1日 ～ 平成25年 9月30日	千葉県千葉市 千葉県立美術館	嘱託、補助 員、アルバイト等	広報資料作成、作品データベース構築、受付業務等
記入 例	平成27年11月 3日	東京都港区 〇〇大学キャンパス	講師	ワークショップ「美術鑑賞」

2 論文・報告書等執筆歴

No	論文名・書名	発行者	発行年月日	執筆部分・内容等
記入 例	作品解説「浅井忠 〇〇」・図録『〇〇の近代美術』	〇〇立美術館	平成28年10月 1日	作品の来歴と特徴、鑑賞のポイント
記入 例	論文「浅井忠とバルビゾン派の交流」・美術史学会「美術史」〇号	美術史学会	平成〇〇年〇〇月〇〇日	浅井忠の欧州渡航において影響を受けたバルビゾン派の交流に関する資料紹介と考察。

3 学位請求論文（卒業論文・修士論文・博士論文）

種別	論文名	要 旨	提出先
学士			
修士			
博士			

※ 欄が不足する場合は、同じ様式で別紙に記入してください。



平成29年度
千葉市職員採用試験
事務（学芸員）
〔上級（大学卒業程度）〕
受験案内

千葉市人事委員会

《受付期間》

～お申込みは、手軽で簡単！電子申請をご利用ください～

▼電子申請（インターネットによる申込み）

7月28日（金）午前9時～8月10日（木）午後5時（受信有効）

◎インターネット環境にあり、プリンターをお持ちの方は電子申請をご利用ください。

24時間
申込可能！

▼郵送による申込み

7月28日（金）～8月7日（月）（消印有効）

※持参による申込みや、重複申込み（郵送と電子申請、同じ方法での複数回の申込み等）はできません。

（重複申込みをした可能性がある場合は、必ず人事委員会事務局（P.4参照）までご連絡ください。）

《第一次試験日》 筆記試験 8月26日（土）

1 試験区分、採用予定人員、職務内容

試験区分	採用予定人員	職務内容
事務（学芸員）	若干名	主として教育委員会の各機関で、文化財保護、埋蔵文化財の発掘調査・研究、普及・啓発、博物館業務等に従事します。

（注）1 採用予定人員については、変更する場合があります。また若干名とは1～3人程度を意味します。

2 採用は、原則として平成30年4月1日の予定です。

3 上記職務内容（配属部局を含む）は、主なものを記載しています。

2 受験資格

次の（1）から（3）までの要件を満たす人

（1）次のいずれかに該当する人

ア 日本国籍を有する人

イ 出入国管理及び難民認定法による永住者

ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者

（2）次のいずれにも該当しない人

ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

イ 禁錮（こ）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ 千葉市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

（3）次のアからウまでのすべてに該当する人

ア 次のいずれかに該当する人

（ア）平成元年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人（学歴不問）

（イ）平成8年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人

a 学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した人又は平成30年3月31日までに卒業見込みの人

b 人事委員会がaと同等の資格があると認める人

イ 博物館法第5条に規定する学芸員資格取得（見込み）の人

ウ 次のいずれかに該当する人

（ア）学校教育法による大学（短期大学を除く）又は大学院において、考古学、歴史学又は文化財学を専攻し、卒業若しくは修了した人又は平成30年3月31日までに卒業若しくは修了見込みの人

（イ）埋蔵文化財の調査についての経験を通算1年以上有する人（平成29年7月31日現在）

（注）最終合格後、上記の要件を満たすことを証明する書類を提出していただきます。なお、提出していただく書類の内容等については、最終合格者に通知します。（提出していただいた書類については、記載事項の真否等に関して調査を行うことがあります。）

3 試験の日時・場所、合格発表

試 験		日時 (予定)	場 所	合格発表
第一次試験	午前 教養試験 (択一式) 午後 専門論文試験	平成 29 年 8 月 26 日 (土) 集合・着席 午前 9 時 30 分 (厳守) (午前 9 時から受付) 試験開始 午前 10 時 試験終了 午後 2 時 30 分	千葉中央コミュニティセンター 千葉市中央区千葉港 2-1 →案内図 (P.4) 参照	【面談試験対象者 (※) の発表】 平成 29 年 9 月 8 日 (金) 次の方法により発表します。 ①職員募集ホームページ (P.4 参照) への掲載 (発表日以後 1 週間) ②人事委員会事務局前での掲示 ③文書による通知 (対象者のみ。なお、通知が 9 月 12 日 (火) までに到着しない場合には、お問い合わせください。)
	面談試験	平成 29 年 9 月 14 日 (木)、 15 日 (金) のうち 1 日 詳しくは、面談試験対象者に通知します。	千葉中央コミュニティセンター (予定)	【第一次試験合格発表】 平成 29 年 9 月 22 日 (金) 次の方法により発表します。 ①職員募集ホームページ (P.4 参照) への掲載 (発表日以後 1 週間) ②人事委員会事務局前での掲示 ③文書による通知 (合格者のみ。なお、通知が 9 月 26 日 (火) までに到着しない場合には、お問い合わせください。)
第二次試験	論文試験 及び 適性検査	平成 29 年 10 月 14 日 (土)	千葉市総合保健医療センター (予定)	【最終合格発表】 平成 29 年 11 月中旬 (予定) 次の方法により発表します。 ①職員募集ホームページ (P.4 参照) への掲載 (発表日以後 1 週間) ②人事委員会事務局前での掲示 ③文書による通知 (合格者のみに通知します。)
	面接試験	平成 29 年 10 月 23 日 (月) ～11 月 2 日 (木) のうち 1 日	千葉中央コミュニティセンター (予定)	

(※) 第一次試験において実施する面談試験対象者については教養試験の成績により対象者を決定します。

(注) 1 電話による可否の照会には応じません。また、試験会場及び会場の最寄り駅周辺で、有料で可否の連絡を請け負う事例が見られますが、当人事委員会とは一切関係ありませんのでご注意ください。

2 第一次試験 (筆記試験) 当日、災害等により、試験開始時刻を変更する場合は、職員募集ホームページ (P.4 参照) において、また、試験を中止する場合は、職員募集ホームページ及びテレホンサービス (043-245-5983) においてお知らせします。

3 試験当日に身体の障害等のため受験上の配慮を必要とされる方は、あらかじめ人事委員会事務局に申し出てください。

4 試験の方法・配点・内容

試験方法		配点	試験内容
第一次試験	筆記試験		
	教養試験 (択一式 120 分)	100 点	公務員として必要な一般教養について、大学卒業程度の活字印刷文による筆記試験【40 問中 40 問全問解答】 出題分野：社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈
	専門論文試験 (記述式 60 分)	100 点	文化財に関する諸課題について記述する筆記試験 (800 字程度)
第二次試験	面談試験	200 点	主として人物、性格等についての個別面談による試験 (態度、表現力、積極性、協調性、ストレス耐性等)
	論文試験 (記述式 60 分)	50 点	与えられたテーマについて記述する筆記試験 (800 字程度)
	適性検査	—	性格適性及び職務適性等についての検査 (面接試験の参考とします。)
	面接試験	150 点	主として人物、性格等についての個別面接による試験 (態度、表現力、積極性、協調性、専門性、堅実性、ストレス耐性等)

(注) 1 第一次試験の合格者は、教養試験と専門論文試験の成績と面談試験の成績を総合して決定します。

2 第一次試験における専門論文試験の採点の対象は、第一次試験で実施する面談試験の対象者のみとします。

3 最終合格者は、第二次試験の結果により決定し、第一次試験の成績は反映されません。

5 受験申込手続

(1) 電子申請（インターネットによる申込み）【推奨】

申込方法	職員募集ホームページ（P.4参照）の「受験申込み」にて申込手続の方法、注意事項等を十分に確認の上、「ちば電子申請サービス」を利用して申し込んでください。 ※申込みにあたっては、「ちば電子申請サービス」の申請者ID登録が必要です。
受付期間	平成29年7月28日（金）午前9時から8月10日（木）午後5時まで （8月10日（木）午後5時までに受信されたものに限ります。）
その他	- 受付期間中は24時間いつでも申し込むことができますが、システム管理等のため一時的に利用できない場合があります。時間に余裕をもって申し込んでください。 - パソコンの機種や動作環境により利用できない場合がありますので、ご注意ください。 「ちば電子申請サービス」で使用する申請者ID・パスワードや到達番号・問合せ番号は、受験票をダウンロードする際に必要となりますので、必ず記録してください。 - 受付後、人事委員会事務局が「千葉市職員採用試験受験票」を登録（アップロード）しますので、①「ちば電子申請サービス」上からダウンロードして印刷し、②所定の欄に最近3か月以内に撮影した写真（上半身、脱帽、正面向き、たて4cm×よこ3cm）を貼り、試験当日に持参してください。（受験票は、裏面を貼り合わせてください。）<u>忘れた場合、受験できないことがありますのでご注意ください。</u> - 受験票が8月21日（月）までにダウンロードできる状態にならない場合には、お問い合わせください。 【8月17日（木）登録（アップロード）予定】

(2) 郵送による申込み（郵送先はP.4参照）

申込方法	- 申込書に必要事項をすべて記入してください。（年月日及び氏名は必ず自署してください。） - 申込書をダウンロードする場合は、両面印刷するか、片面印刷の場合は、2枚の裏面を貼り合わせてください。 - 申込書により受験資格等を審査した後、受験票を郵送しますので、<u>切手（長形3号サイズの場合は82円分）を貼った宛て先明記の返信用封筒を申込書と一緒に郵送してください。</u>なお、返信用封筒が料金不足の場合は、返送されない場合があります。【申込書等の郵送先・P.4参照】
受付期間	平成29年7月28日（金）から8月7日（月）まで（8月7日（月）までの消印のあるものに限ります。）
その他	- 受付前に消印の日付を確認しますので、申込書等の送付は、宅配便やメール便を利用せず、必ず郵便を利用してください。 - 郵送方法は指定しませんが、「簡易書留」等の方法が確実です。なお、普通郵便で郵送した場合の事故等（宛先等の誤記や料金不足により届かない場合、消印で日付を確認できない場合等）については、責任を負いません。また、封筒の表には必ず「<u>学芸員受験申込</u>」と朱書きしてください。 - 申込書は、コピーをとり、控えとして保管することをお勧めします。 - 受付処理後、受験票を郵送しますので、<u>受験票の所定の欄に最近3か月以内に撮影した写真（上半身、脱帽、正面向き、たて4cm×よこ3cm）を貼り、試験当日に持参してください。</u>（受験票は、裏面を貼り合わせてください。）<u>忘れた場合は、受験できないことがありますのでご注意ください。</u> - 受験票が8月21日（月）までに到着しない場合は、お問い合わせください。【8月17日（木）発送予定】

6 合格から採用まで

- 最終合格者は、採用候補者名簿に記載され、その中から任命権者（市長）が採用者を決定します。
- 採用は、原則として平成30年4月1日の予定です。ただし、既卒者については希望を確認のうえ、3月以前に採用されることがあります。
- 採用候補者名簿の有効期間は、名簿記載の日から原則として1年間です。
- 受験資格がないことや、受験申込書の記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。
- 資格取得見込みの人が、平成30年5月までに資格を取得できない場合は、採用される資格を失います。
- 受験に際して市が取得した個人情報については、人事委員会が実施する試験にのみ使用します。

ただし、受験に際して市が取得した最終合格者の個人情報については、各任命権者における採用案内及び人事管理上の基礎資料として利用します。なお、試験の過程で提出された書類等については、返却しませんのでご了承ください。

7 給与等（平成29年4月1日現在）

- 初任給については、給料（行政職給料表の2級に格付けられます。）及び地域手当が支給されます。大学卒業後、直ちに採用された場合の初任給（地域手当を含む。）は203,780円です。

※このほか、諸手当（通勤・扶養・住居・時間外勤務・期末・勤勉手当等）が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

※上位の学歴又は職務経験を有する人には、上記金額に一定基準で算出された額が加算される場合があります。

※現在千葉市では、給料の減額をしていますが、若年層（概ね20歳台）及び行政職給料表の2級に該当する職員については、減額の対象外としています。

(2) 勤務時間

原則として午前8時30分から午後5時15分まで、又は、午前9時から午後5時45分まで。（完全週休2日制。）
ただし、勤務場所により異なる場合があります。

- 休暇等：・年次有給休暇 20日／年 ・病欠休暇 90日／年 ・特別休暇 慶弔、妊娠・出産などの場合

※このほか、仕事と家庭の両立支援策として、介護休暇、育児休業、育児短時間勤務（1日4時間勤務など）等があります。

8 その他

(1) 例題等の公表

第一次試験で行う教養試験の例題について、次の方法により公表しています。

- ア 職員募集ホームページ（下記参照）への掲載
- イ 市政情報室（千葉市中央区千葉港2番1号、千葉中央コミュニティセンター2階）及び図書館（分館を除く）での閲覧（閲覧のほか、有料コピーサービスがあります。）
- ウ 人事委員会事務局での閲覧（閲覧のみで、コピーはできません。）

(2) 日本国籍を有しない職員の採用後の配置等について

「公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる公務員となるためには、日本国籍を必要とする。」という「公務員に関する基本原則」に基づき、千葉市では、日本国籍を有しない職員は次の①に該当する業務及び②に該当する職に就くことができないこととしております。また、昇任についての考え方は③のとおりです。

① 「公権力の行使」に該当する業務

「公権力の行使」に該当する業務とは、次のとおりです。

- ・市民の権利や自由を一方的に制限することとなる業務
- ・市民に対して一方的に義務や負担を課することとなる業務
- ・市民に対して強制力をもって執行する業務
- ・その他公権力の行使に該当する業務

② 「公の意思形成への参画」に該当する職

「公の意思形成への参画」に該当する職とは、千葉市の行政について、企画、立案、決定等に関与する職であり、具体的には（ア）専決又は代決をすることができる課長級以上の職、（イ）千葉市の基本施策の決定等（基本計画の策定、予算の編成、組織、人事、労務管理等）に携わる主査級以上の職が該当します。

③ 昇任についての考え方

日本国籍を有しない職員についても、「公務員に関する基本原則」に反しない範囲において昇任が可能です。そのため、スタッフ職である管理職への昇任が可能となります。

(3) 試験結果（試験の得点等）について

受験者が希望する場合は、この試験結果についてそれぞれ下表記載の請求期間内に郵送により照会することができます。

「試験結果照会書」（様式）※に必要事項を記入のうえ、必要書類を添えて人事委員会事務局に郵送してください。

なお、詳しくは、「試験結果照会書」裏面記載の試験結果照会要領を参照してください。

※「試験結果照会書」は、第一次試験終了後に職員募集ホームページ（下記参照）からダウンロードし、入手してください。（ホームページから「試験結果照会書」を入手できない場合は、人事委員会事務局にお問い合わせください。）なお、電話等による試験結果の照会はできません。

▼試験結果情報提供内容・請求期間等 ※印の項目は、職員募集ホームページにも掲載します。

対象者	第一次試験								第二次試験				請求期間
	教養試験の得点	専門論文試験の得点	第一次試験において実施する面接試験の対象となった者の最低点※	面接試験の得点	総合得点	総合順位	合格最低点※	論文試験の得点	面接試験の得点	総合得点	総合順位	合格最低点※	
第一次試験において実施する面接試験の対象とならなかった者	0	-	0	-	0	0	0	-	-	-	-	-	第一次試験合格発表日から1か月間
第一次試験において実施する面接試験の受験者	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	
第二次試験受験者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	第二次試験合格発表日から1か月間

（注）途中で辞退した方も、既に受験した試験の得点等について照会できます。その際の請求期間は、第二次試験（論文試験）の受験前に辞退した方は、第一次試験合格発表日から1か月間、それ以外の方は、第二次試験合格発表日から1か月間です。

<申込書の郵送先及び問い合わせ先>

千葉市人事委員会事務局任用班

〒260-8722

千葉市中央区千葉港2番1号

千葉中央コミュニティセンター7階

電話 043(245)5870

■J・R・京成千葉駅/徒歩12分

■J・R千葉みなと駅/徒歩7分

■千葉モノレール市役所前駅/徒歩1分

（注）自動車でお越しの際は、千葉市役所本庁舎駐車場をご利用ください。

（千葉中央コミュニティセンターの駐車場は、有料です。）

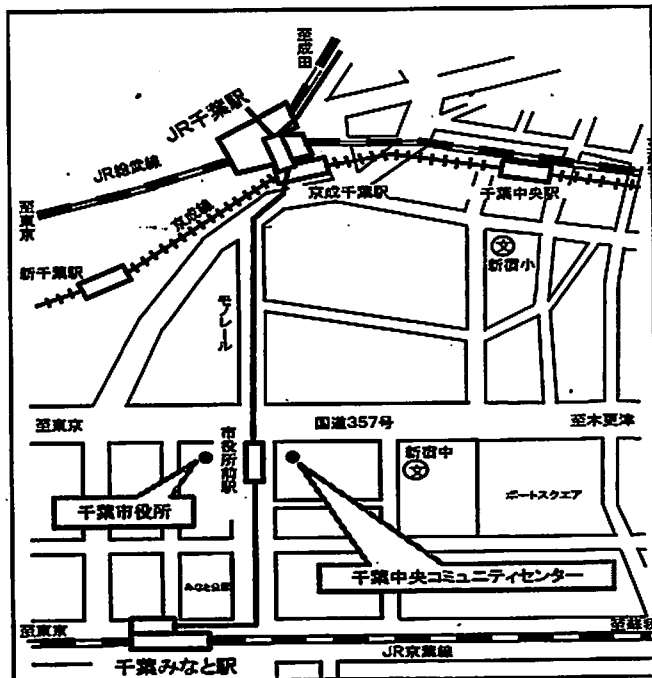
▼千葉市職員募集ホームページ

パソコン・スマートフォン city.chiba.jp/go/boshu

▼採用試験テレホンサービス（24時間自動応答）

電話 043-245-5983

※主に、身体障害者採用選考に関する情報等を案内していますが、災害等のため、試験を中止する場合にも音声案内します。



平成29年度 千葉市職員採用試験受験申込書

〔事務（学芸員）〕

記入上の注意

- 1 太枠内の項目について、必要事項を記入し、該当する□欄に✓点を付けてください。
- 2 記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消します。
- 3 記入にあたっては万年筆又はボールペン（消えないもの）を使用し、文字は横書き楷書で、数字は算用数字ではっきりと書いてください。
- 4 記入を訂正する場合は、誤った事項を二本線で抹消し、その上又は横に記入してください。（訂正印不要）
- 5 書類に不備があり、電話により連絡がつかない場合は、受付せずに返送します。

私は、千葉市職員採用試験受験案内の記載事項を了承の上、同試験を受験したいので申し込みます。また、私は受験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、申込書の記載事項は事実と相違ありません。

平成 年 月 日（申込書記入日）

フリガナ

氏 名

（姓）

（名）

※年月日及び氏名は必ず自署してください。

生年月日	平成 年 月 日生	性 別	国 籍
年 齢	（ ）歳（平成30年4月1日時点）	☐ 男 ☐ 女	☐ 日本国籍 ☐ 外国籍（永住者又は特別永住者に限る。） → 国籍を記入（ ）
現 住 所	〒 -		
	電話（携帯）番号※ - -	左記以外の番号※ - -	
	E-mail※ @		
合格通知等の連絡先（※）	（※）現住所以外への通知・連絡を希望する場合のみ記入してください。 〒 -		
	電話番号（ - - ）		
学芸員資格（博物館法第5条）	平成 年 月 取得（見込）		
専攻又は経験 ※必ずどちらかに○する。	☐ 大学又は大学院で考古学、歴史学又は文化財学を専攻	平成 年 月卒業又は修了（見込）	
	☐ 埋蔵文化財の調査についての経験	経験 年 ※通算1年以上必要 （平成29年7月31日現在）	

※電話（携帯）番号欄、E-mail 欄について

- ・電話（携帯）番号は、日中、確実に連絡がつくものを記入してください。そのほかに連絡先電話番号がある場合は、「左記以外の番号」も記入してください。
- ・E-mail 欄は、人事委員会からのE-mail (jinji. PE@city. chiba. lg. jp) を確実に受信できるように設定したものを記入してください。

※郵送による申込みについて

- ・申込書により受験資格等を審査した後、受験票を郵送しますので、切手（長形3号サイズの場合は82円分）を貼った宛て先明記の返信用封筒を申込書と一緒に郵送してください。なお、返信用封筒が料金不足の場合は、返送されない場合があります。

受 付 印

（記入しないこと。）

◎裏面にも必要事項がありますので、必ず記載してください。

[illegible]

A full-page sheet of white graph paper with a uniform black grid. The grid consists of small squares, approximately 10 units wide by 10 units high. There are no margins or additional markings on the page.

※申込受付期間経過後は、一切訂正できません。

【申込者アンケート】

今後の職員採用における広報活動等の参考とするため、アンケートにご協力をお願いします。該当する選択肢の番号に○を付けてください。※このアンケートの記入内容は、試験の可否には関係しません。

- Ⅰ 千葉市職員採用試験に関する情報を、何から集めましたか？（複数回答可）
1. 千葉市職員募集ホームページ 2. 千葉市職員募集パンフレット 3. 千葉市職員採用説明会
4. 就活サイト・イベント（名称： ） 5. 学内の就職部・進路担当等
6. 公務員受験予備校（名称： ） 7. 家族・友人・知人等
8. 千葉市職員募集フェイスブック 9. その他（ ）
- Ⅱ この試験以外に就職活動を行っていますか？（複数回答可）
1. この試験のみ 2. 他の公務員試験（ ） 3. 民間企業等 4. その他（ ）
- Ⅲ この選考に向けて、どのような方法で受験勉強をしましたか？（複数回答可）
1. 独学 2. 公務員受験予備校 3. 学内の公務員講座等 4. その他（ ）

津市短大第175号

平成29年6月28日

各関係大学長

各関係学部長 様

各関係研究科長

三重短期大学

学長 東福寺 一郎

(公 印 省 略)

専任教員の公募について（依頼）

このたび、本学では「文学」の専任教員を別紙公募要領のとおり募集することとなりました。

つきましては、ご多忙中恐縮に存じますが、貴機関の関係者の方々へ周知いただきますようお願い申し上げます。

事務担当 三重短期大学大学総務課

電話番号 059-232-2341

F A X 059-232-9647

E-mail 232-2341@city.tsu.lg.jp

三重短期大学法経科専任教員公募要領

- 1 専門分野 文学
- 2 担当科目 文学及び外国語（英語、独語、仏語、中国語のうち任意の一つ）、その他関連科目
- 3 採用職 教授、准教授または講師
- 4 採用人数 1名
- 5 応募資格 大学院修士課程（博士課程前期）修了（平成30年3月修了見込みも含む）又はそれと同等以上の研究上の業績を有すること。
- 6 採用時期 平成30年4月1日（予定）
- 7 給与 津市職員の給与に関する条例等の定めるところによる。
- 8 定年 65歳（三重短期大学教員の定年に関する規程の定めるところによる。）
- 9 公募締切 平成29年8月21日（月）（午後5時までに必着のこと。）
- 10 面接日 平成29年10月28日（土）
（面接者には10月19日（木）又は10月20日（金）に電話で連絡する。なお、交通費は支給しない。）
- 11 提出書類
 - (1) 応募書類一覧表
 - (2) 履歴書（写真を貼付し、連絡先を明記すること。）
 - (3) 最終学歴を証明する書類（学位記の写し可）
 - (4) 教育研究業績書
研究業績のうち主要なもの3点に○印を付すこと。指定の様式を使用のこと。なお本学ホームページ（<http://www.tsu-cc.ac.jp>）よりダウンロード可能。
 - (5) 主要業績3点の現物又はその写し（3点のみ同封すること）
 - (6) 主要業績3点についての概要（日本語で各800字程度）
 - (7) 「文学Ⅰ」「文学Ⅱ」の両科目についてそれぞれ15回のシラバス
 - (8) 研究指導者等の推薦状（任意）
- 12 選考方法 本学教授会において審議のうえ決定する。
- 13 その他 採用後は津市又はその周辺等に居住できること。
- 14 書類提出先
〒514-0112 三重県津市一身田中野 157 番地
三重短期大学学長宛
（封筒の表に、「文学教員応募書類在中」と朱書きすること）
- 15 問い合わせ先
三重短期大学大学総務課総務担当
電話 059-232-2341 FAX. 059-232-9647
E-mail 232-2341@city.tsu.lg.jp
（ただし、問い合わせは原則として FAX 又は E-mail で行うこと）

2017年7月11日

関係各位

明治学院大学教養教育センター
センター長 黒川 貞生
(公印省略)

専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本学教養教育センターでは教学の一層の充実をはかるため、下記の要領により専任教員を公募することになりました。

つきましては、貴学関係方面へのご周知ならびに推薦をお願い申し上げます。

敬具

記

採用予定年月日	2018年4月1日
募集職種	教授、准教授または専任講師
担当科目	全学共通科目としての「日本文学」 あわせて「日本文化論」として、日本や関連する東アジアの文化について講義で きることが望ましい
募集人数	1名
所属	教養教育センター
勤務場所	横浜校地および白金校地
応募資格	日本文学分野の博士号取得者（2018年3月取得見込みの者を含む）もしくはそれ と同等の資格を有する者で、かつ大学での授業担当経験を有する者
応募書類	

- (1) 履歴書（写真貼付のこと）
- (2) 研究業績一覧表
- (3) 主要業績3点（コピー可）とその要約（業績一覧表への記載とは別に、和文で各500字程度）
- (4) 「日本文学」一学期15回分のシラバス（様式自由）
- (5) 応募者の専門領域と教養教育の関わりについて2000字以内のエッセイ

* (1) と (2) は本学の指定様式で提出してください。書式は下記URLからダウンロードできます。

http://www.meijigakuin.ac.jp/personnel/faculty_member_log/attachment/CV1-6.doc

* (3) (4) (5) はA4判にそろえてください。

* 年号はすべて西暦で表示してください。

* 応募書類は原則として返却いたしません。応募書類の返却を希望される方は返信先明記の封筒と切手（もしくは着払い用伝票）を同封してください。

選考方法 (1) 第一次選考 書類による審査
(2) 第二次選考 面接審査(模擬授業を含む)(11月初旬予定)

書類提出期限 2017年8月31日(木)必着

応募書類送付先 〒244-8539 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1518番地
明治学院大学 横浜管理課 気付
教養教育センター長 黒川 貞生 宛
(応募書類は書留郵便、ゆうパック、もしくは宅配便で送付し、封筒に「日本文学担当教員応募書類在中」と朱書のこと)

問い合わせ先 明治学院大学横浜管理課 shomu@mguad.meijigakuin.ac.jp

*本学はキリスト教に基づく人格教育を建学の精神とする大学であります。
この建学の精神を理解してくださることを希望いたします。

以上

応募資格

- 1) 日本在住で日本国籍を有すること。
- 2) 学士号取得者または見込み者（2018年5月31日以前）で、下記のいずれかに該当する者
 - a. 英語教員免許保持者※
 - b. 将来英語教育に携わる意志のある者
 ※公立学校の現職教員の場合、下記「派遣法適用について」をご参照ください。
- 3) プログラムの性質上、特に若手からの応募を歓迎する。
- 4) 2015年8月～2017年8月実施のTOEFL79-80 (iBT) 以上、またはIELTS (Academic Module) 6.0以上のスコアレポートを提出すること。指定期間内に受験したものでも、ITP TOEFL (Institutional Testing Program) およびIELTS (General Training Module) のスコアは認めません。
- 5) 上記期間に実施されたTOEFLまたはIELTSを受験し、その結果が基準点に達していない場合でも応募は可能（要相談）。ただし、その場合は2017年12月までに上記基準点をクリアすること。

求められている人物像

- 物事に真摯に向き合い、誠実な人
- 積極的に環境適応能力がある人
- 分別があり、教えることにプロ意識をもつ人
- リーダーシップがあり、学生に学ぶ意欲を持たせ、アメリカの地域社会に母国の社会を代表して紹介できる人
- 創造力や自立心があり、チームプレイヤーとして派遣大学の教職員や学生と良い人間関係を保てる人
- 語学教員（アシスタント）と留学生としての役割を両立できる人
- プログラム終了後すぐに帰国し、FLTAとしての経験を日本の英語教育の現場で活かせる人

ビザ

J-1 Exchange Visitor Visa「政府スポンサーの交流訪問者」ビザ。訪米目的終了後、直ちに日本に帰国することが義務づけられています。米国に再入国する場合は、帰国後通算2年間日本に滞在したあとでないと、「移民」「短期勤務」「会社転勤」などのビザを申請することができません。なお、FLTAプログラムは同伴家族のためのビザは発行できませんので、単身で渡米することになります。

「派遣法」適用について

公立学校の教員の場合、「外国の地方公共団体の機関等に派遣される一般職の地方公務員の処遇等に関する法律」（派遣法）に基づき、地方公務員の身分を保有したまま、プログラムに参加することが可能です。詳細は当委員会ホームページで確認してください。

重要事項

- いかなる場合も盗作行為 (plagiarism) を行った場合は、FLTA不適格者とみなされます。
- FLTAプログラム終了後、米国の大学に残って学位取得を希望する人は、FLTAではなく大学院留学プログラムに応募してください。併願は出来ません。

応募締切日

2017年8月31日(木)

選考日程

2017年8月31日(木)

オンライン願書提出締め切り。
推薦状、英文成績証明書・卒業証明書、TOEFLまたはIELTSスコアレポートも別途提出。

2017年 秋

日米教育委員会において審査（書面および面接）後、米国国務省に推薦。国務省およびIIEが最終選考を行う。

2018年4月頃

最終結果発表、派遣大学決定

2018年8月

アメリカ国内でのオリエンテーション（5日間）に参加後、各派遣大学に赴任。

応募に関する詳細は日米教育委員会の
ホームページを参照

<http://www.fulbright.jp/scholarship/programs/flta.html>

問い合わせ先および書類送付先

日米教育委員会（フルブライト・ジャパン）
フルブライト交流部

業務時間：月～金 9:00～17:30

〒100-0014

東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル207

Tel: 03-3580-3233 FAX: 03-3580-1217

メールでのお問合せ：program@fulbright.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/fulbrightjapan>



日米両国政府による留学制度

2018年度 フルブライト語学アシスタント (FLTA) プログラム 奨学生募集



日米教育委員会（フルブライト・ジャパン）は、英語教員または将来英語教育に携わる意志のある方を対象に、「フルブライト語学アシスタント（FLTA）プログラム」の申請者を募集します。

応募締切日：2017年8月31日（木）

FULBRIGHT
JAPAN

The Fulbright Experience for Global Leaders

フルブライト語学アシスタント (FLTA) プログラムとは

アメリカの大学で日本語を教えながら、

- ☑ 英語教育のスキルを高める
- ☑ 自身の英語能力を高める
- ☑ アメリカの社会や文化についての知識を深める

ことを目的とした、9ヶ月の学位取得を目的としないアメリカ留学奨学金プログラムです。

奨学期間 2018年8月～2019年5月(9ヶ月間)

募集人数 15名

活動内容

- アメリカの大学で1学年間(9ヶ月間)、週20時間を限度に日本語クラスを教員として担当または補助する(派遣大学により異なる)。
- カルチャーイベント、日本語クラブ等を企画・運営する。
- 大学でアメリカ研究や英語教授法のクラスを受講する。

支給内容

- 履修する科目の授業料(各学期2コース)
- 給付金(派遣大学により異なる)。
- 宿舍・食事は大学より提供される(派遣大学により異なる)。
- 往復旅費(現物支給)
- フルブライト・グループ保険(傷害・疾病)
- 米国でのオリエンテーションやエンリッチメントカンファレンスへの参加

フルブライト・プログラムは、第二次世界大戦終了直後の1945年、「世界平和を達成するためには人と人との交流が最も有効である」との信念のもとにウィリアム・フルブライト上院議員が米国議会に提出した法案に基づいて発足した、米国と諸外国との相互理解を目的とする人物交流事業です。日米間のフルブライト・プログラムは、日米両国の共同管理、自治運営による日米教育委員会(フルブライト・ジャパン)によって運営され、所属機関・居住地・人種および信条に関係なく応募者個人の資質に基づいて選考する一般公募の奨学金制度として国際的な評価を得ています。

フルブライトFLTAプログラムはフルブライト・プログラムのひとつとして日米教育委員会では2008年度から実施しています。

FLTA 同窓生の声 (最終レポートより抜粋)

◆Antioch College, Yellow Springsの方々にはハートがあります。9ヶ月の間、どこへ行っても地元の方があたたかく、優しく迎えてくださいました。特に東京で生まれ育った私にとっては大きな家族ができたようで、ここへ来てよかったと心から思いました。渡米した直後は、小さな村での生活に戸惑うこともありましたが、日本への帰国日が迫るにつれ、「残りたい」という気持ちが芽生えてきました。学生や地元の方の中に、日本へは一時帰国すると思っていた方もいました。戻ってきてほしいと言っていたとき、達成感でうれしい気持ちとさみしい気持ちとで胸がいっぱいでした。アメリカに帰る場所ができました。近い将来また訪れるのがいまからとても楽しみです。



この経験を支えてくださった方々に心から感謝の気持ちでいっぱいです。なにより9ヶ月ともに過ごしたフランス・スペインからのふたりのFLTAは私の人生で特別な存在です。

キャリアアップや教授経験、語学学習など、「経験」にはいろいろな目的・意味があると思います。学んだこと・習得したことはたくさんありますが、どんな人に出会ってどんな素晴らしい瞬間を共有できるかが何にも代え難い特別なことだと思います。FLTAのプログラムを通して出会った方々、経験できたことは私の人生でかけがえのないものになりました。もしフルブライトFLTAの応募を迷っている方がいらっしゃったら、ぜひ、絶対に挑戦してください。(2015年度 Antioch College, OH)

◆あつという間の私のアメリカの1年が終わりました。終わってみるとあまりにも早く、あと1年あればもっと学べるものがあつたかもしれないと思わずにはいられませんでした。それでも、1回社会に出てからFLTAとなった事で、学生時代の留学とは比べものにならない程多くの事を得て、人脈を広げることができました。このような機会を与えてくださったIIE、日米教育委員会、Ursinus College、職場の先生方、そしていつでも無条件に応援してくれる家族に大変感謝しております。

教育の現場で、日々疑問に感じることや、自分の力不足を思い知ることは多くあります。これからの私の課題は、その中でも自分の学びを止めず、次なる目標を見つけ、そしてシンプルですが、自分のできる事を頑張るということです。

この1年間に多くの人から得た支援に応えられるよう、また、太陽輝く宮崎で頑張ります! (2015年度 Ursinus College, PA)



◆私は、これまでに日本で英語を教える中で感じたジレンマや、より良くしたいという思いからFLTAプログラムに応募しました。プログラムを終えて改めて振り返って、本当にこのプログラムに参加できて良かったと思います。



語学アシスタントとしてアメリカの学生に間われたこと、教えるという経験ができたことで、日本の英語教育において変えていきたい部分が明確になってきました。また、日本語や日本文化を伝えることでのやりがいも感じることができました。そして何よりも、このプログラムを通じて人と人のつながりの大切さを感じました。教育においても、本質は人と人との関わりであり、学習者のことをよく知った上でこそ、教授法やアイデアが生かされると実感することができました。FLTAとしてアメリカで過ごした一瞬一瞬、すべての出会い、経験が、私にとってかけがえのない宝物となっています。これから、日本の英語教育をより良くしたいという私の夢を実現するために、さらに必要な知識や経験を身につけ、長期的には、日本の英語教育現場をサポートする仕組みを構築していきたいと考えています。そして、FLTAとして経験したこと、学んだことをしっかり還元し、日本の英語教育に貢献していきたいです。(2015年度 Spelman College, GA)



◆FLTAにとって一番重要なことは英語力ではありません。効果的な授業ができる先生になれるよう、また尊敬される日本人になれるよう努力できる方であれば、出願時点での英語力が低くても、十分FLTAとして活躍できます。このプログラムでは、一生の思い出になる貴重な経験がたくさんできます。たとえ英語力に自信が無くても、ぜひ積極的に挑戦していただければと思います。(2015年度 Casper College, WY)



◆今振り返っても、アメリカでの9か月間は、大変濃縮された1年でした。そのため、帰国して日が経った今でも、確実に自分の考え方・感じ方に深い影響を残しています。アメリカに行く前、私は、自分が日本のことを知り、また日本の外で起きている出来事や情勢に関心を払っていると思っていました。しかし、FLTAプログラムに参加してまず初めに感じたのが、自分が、日本の文化や政治について何も考えていない、世界で起きていることに何も言うことがないことでした。考えていないというよりも、それを言葉にするのに慣れていなかったのかもしれない。しかし9か月を通して、様々な国々の異なる背景の人と出会い、彼らの考え方・宗教・生活習慣・文化に触れることによって、大げさではありませんが、グローバルな視点を養えたような気がします。そして、今では私なりに世の中に流れに敏感でありたい、常に考え意見を持って、それを表したいと考えようになりました。また、日本という国を客観的に、自分の故郷を、これまでよりももっと大切に思えるようになりました。このような経験を、どう還元していくかが、私のこれからの課題です。(2015年度 Lincoln University, PA)



さらに詳しいレポートを、ウェブで公開しています。 ▶ <http://www.fulbright.jp/scholarship/programs/flta.html>

文芸第 153 号
平成 29 年 6 月 21 日

各関係大学長
各関係機関長 } 殿
各団体長

沖縄県立芸術大学
学長 比嘉 康春
(公 印 省 略)

教員公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記要領により教員を公募いたします。つきましては、各関係各位、機関にご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 職名・人員 助教 (任期 3 年) 1 名
- 2 専門分野 フルート、オーボエ又はファゴット
- 3 所属専攻 音楽学部音楽学科音楽表現専攻
- 4 担当授業科目 音楽学部：管打楽実技 オーケストラ オーケストラ実習
管打合奏 室内楽
- 5 応募資格 次の各号を満たすもの
 - (1) 修士の学位を有する者、もしくはそれと同等以上の教育研究の実績を有するもの
 - (2) 上記の科目を担当できる者
 - (3) 採用後は沖縄県内に居住できる者
- 6 採用予定日 平成 30 年 4 月 1 日
- 7 提出書類
 - (1) 履歴書 (署名捺印、E-mail アドレスなど確実に連絡の取れる方法を明記してください。)
 - (2) 研究芸術活動業績書
 - (3) 主要な研究業績 3 点以上 5 点以内についての添付書類 (CD、DVD、演奏会プログラム、批評、著書、論文の写し等。ただし、5 年以内の音源資料を必ず含むこと)

上記所定様式については、本学ホームページからダウンロードして使用すること。

(<http://opua-employ.blogspot.jp/search/label/music>)

(4) 提出資料は原則として返却しない。返却希望の場合は返送先を記入し、送料分の切手を貼付した封筒等を同封すること。※すべての資料に必ず氏名を記入すること。

- 8 提出期限 平成 29 年 9 月 1 日 (金) 必着
- 9 選考方法 第一次審査：書類選考
第二次審査：面接（演奏審査を含む場合がある。）
- 10 選考結果 採否は 11 月末日をめぐり本人宛に通知する。
- 11 待遇 給与・手当等は沖縄県職員の給与に関する条例ほか県の定めるところによる。
保険・年金は公立学校共済組合に加入。
- 12 応募書類の提出先 〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町 1 丁目 4 番地
沖縄県立芸術大学 教務学生課 宛て
(郵便書留とし、封筒に「音楽表現専攻管打楽コース助教応募書類在中」と朱書きのこと)
- 13 問合せ先 沖縄県立芸術大学 事務局 教務学生課 (担当 甲斐)
FAX 098-882-5033 メールアドレス general@okigei.ac.jp
- 14 備考 (1) 学部・専攻の運営および学科室教務補佐事務に積極的に関われる人材であること。
(2) 大学院(修士課程)の管弦打楽研究を担当する場合もある。
(3) 面接に係わる旅費等の経費は応募者の負担とする。
(4) 本学の定年は 65 歳である。

平成29年6月26日

各大学人文科学系研究科長 様

京都大学人文学系長

井 波 陵 一

京都大学人文科学研究所長

高 木 博 志

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび京都大学人文学系（人文科学研究所）では助教1名を募集することになりました。つきましては、貴研究科の方々にご周知くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 勤務場所 人文科学研究所東アジア人文情報学研究センター
（京都市左京区北白川東小倉町47）
2. 職務内容 人文科学分野にかかる教育・研究および運営にかかわる業務
3. 応募資格
 - （1） 儒学を中心として中国近世思想に関するすぐれた研究業績を有するとともに、センターにおける下記の事業に積極的に関与する意志のある者。
 - （A） 人文科学研究所所蔵漢籍の調査研究
 - （B） 漢籍担当職員講習会の講義ならびに実習指導
 - （C） 漢籍に関するセミナー等の実施
 - （2） 博士号取得済あるいは取得見込みの者（または、それと同等以上の学力を有する者）。
 - （3） 日本語の十分な運用能力を有する者。
4. 採用日・任期 採用は2017年12月1日以降。任期は採用日より7年。再任はなし。
5. 勤務形態 専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当）
休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日
6. 給与手当等 本学支給基準に基づき支給。

7. 社会保険 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入。

8. 選考方法

- (1) 第一次選考として書類審査により、第二次選考の候補者を選ぶ。
- (2) 第二次選考候補者に対し、当該分野に関わる専門知識と語学（1. 中国語〈漢文解読を含む〉および2. ヨーロッパ近代語一カ国語）の筆記試験および面接試験をおこなう。

9. 提出書類

- (1) 著書または査読論文、あわせて2篇以内（各篇3部ずつ、印刷されたものであることを要しない）。各篇（3部ずつそれぞれ）に1千字以内の要旨を付すこと。
- (2) 業績一覧表
- (3) 履歴書（用紙は任意。外国籍の者は国名を記載。末尾に受験希望のヨーロッパ近代語名を明記すること）
- (4) 証明書
 - ① 最終学歴の卒業証明書または修了証明書
 - ② 大学学部の成績証明書および博士前期課程または修士課程の成績証明書
 - ③ 学位記の写し（取得済の者のみ）

5. 提出期限ならびに提出先

提出期限 2017年9月7日（木）午後5時必着。

提出先 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学人文科学研究所 総務掛

（必ず「人文科学研究所・中国思想助教応募」と封筒の表に朱書きすること）

問合せ先 京都大学人文科学研究所 総務掛

TEL : 075-753-6902, 6904

FAX : 075-753-6903

E-mail : annai@zinbun.kyoto-u.ac.jp

備 考

- (1) 第二次選考試験および面接は2017年10月上旬に実施する予定です。期日などについては直接本人に連絡します。
- (2) 受験のための旅費は支給しません。
- (3) 選考過程および採否の理由については一切お答えいたしません。
- (4) 応募書類は原則として返却しません。ただし、返却を希望する場合には住所、氏名を記入し、必要な切手を貼付した返却用封筒を同封してください。なお正当な理由なく、応募書類を第三者への開示、譲渡および貸与を行うことはありません。
- (5) 京都大学は男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募を期待します。
- (6) 国籍を問わず、将来性のある研究者の応募を期待します。

中京大学国際教養学部長 明木 茂夫
(公印省略)

専任教員の募集について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記のとおり教員を公募いたします。つきましては、関係各位への周知について、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

■大学教員職募集要項

所 属	中京大学国際教養学部
担 当 科 目	学部固有科目・全学共通科目の「英語」および関連科目
採用時職名	助教 常勤(任期有) 任用期間は3年間。ただし、教授会が必要と認める者について、理事会の承認を得て、2年を限度として1年ごとにその任用期間を延長することがある。
採用年月日	2018年4月1日
募 集 人 員	1名
勤 務 地	名古屋キャンパス(愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2) 豊 田キャンパス(愛知県豊田市貝津町床立101)
待 遇	本学規定によります。
応 募 資 格	(1)日本語と英語の両方で教育指導ができる者(大学レベルでの英語教育経験を有することがのぞましい)。 (2)日本語母語話者でない場合、職務遂行に支障のない日本語運用能力があること。 (3)採用時に博士の学位を有する者、または学位取得見込みの者(専攻分野は英語学・英米文学に限らない)。 (4)本学の建学の精神を理解し、それに基づいた教育・研究に携われること。 (5)校務や学部運営に熱意をもって取り組む用意があること。 (6)名古屋市またはその近郊に居住が可能であること。
応 募 締 切	2017年9月29日(金)必着

提出書類	(1)履歴書4通(原本1通とコピー3通。本学様式) (2)教育研究業績書4部(原本1通とコピー3部。本学様式) (3)(2)であげた主たる研究業績3点の現物または抜刷各3部(コピー可)。 主業績1点を明示すること。ただし、単著書、博士論文は各1部で可。 (4)(2)であげた主たる業績3点の梗概(各英語で400語程度)各4部 (5)最終学歴の卒業(修了、単位取得退学)証明書原本 (6)学位取得証明書原本 (7)教育経験と教育活動への抱負4部 (8)これまでの研究概要と今後の研究計画4部 ※(1)及び(2)は、本学HPの採用情報ページからダウンロードしてください。 トップページ>一般・地域の方>採用について・教員募集>様式ダウンロード ※(1)には、必ず募集要項記載の「データ番号」を明記してください。 ※(5)(6)については、海外大学院修了者は学位証書コピーで代用可です。 ※(5)について学位取得見込みの場合は、<u>学位取得見込証明書又はそれに類する書類等</u>を提出してください。 ※(7)及び(8)は、それぞれA4版、2,000字程度とします。
選考方法	(1)教授会による書類選考(論文・研究業績を含みます。) (2)教授会による面接(模擬授業等を求めることがあります。) (3)理事会面接
書類提出先	〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2 中京大学人事部 教員公募係 宛て ※封筒の表に、『国際教養学部 学部固有科目・全学共通科目の「英語」および関連科目』教員 応募書類在中」と朱書きし、書留郵便などの送受記録が残る方法にて送付してください。
問合せ先	中京大学人事部 教員公募係 電話 052-835-7130(直通) ※受付時間は、9時～17時です。
その他	(1)持参等、郵送以外の方法による提出はご遠慮ください。 (2)応募書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。ただし、著書等返却を希望する場合は、その旨を明記し、住所・氏名等を記入し必要な切手を貼った封筒を同封してください。 (3)応募者の個人情報、本選考以外の目的には使用しません。 (4)選考のための交通費、宿泊費等の経費は、応募者でご負担ください。 (5)本学部の詳細は本学部HP(http://www.ils.chukyo-u.ac.jp)を参照してください。 (6)採用に関して男女共同参画に配慮しています。

■Application guidance for a non-tenured faculty position in English language

Affiliation	School of International Liberal Studies, Chukyo University
Course Responsibilities	English language classes (including oral communication) for International Liberal Studies students, general English language classes, and other related classes
Title of position	Assistant lecturer (full-time, non-tenured) Appointment term: 3 years Thereafter renewable annually until 31 March 2023 with the approval of the faculty and the board of trustees
Starting date	1 April 2018
Number of openings	1
Workplace	Nagoya Campus (101-2 Yagoto Honmachi, Showa-ku, Nagoya, Aichi) Toyota Campus (101 Kaizuchō Tokodachi, Toyota, Aichi)
Working conditions	According to Chukyo University's regulations
Qualifications	(1) Language of instruction: Japanese and English (English teaching experience at the university level desirable) (2) Non-Japanese native speaking applicant's proficiency in Japanese must be good enough to carry out regular administrative duties satisfactorily (3) Ph.D. or equivalent professional qualifications in any field of expertise (not limited to English Linguistics or English Literature) (4) Engagement in education and research based upon the principles of Chukyo University (5) Contribution to the administration of the faculty and university (6) Resident of Nagoya City or the adjacent area as of 1 April 2018
Application deadline	29 September 2017 (deadline of receipt)
Application materials	(1) One original signed curriculum vitae in Japanese (<i>rireki-sho</i> , the university-specified Excel format) and three photocopies (2) One original signed list of publications and other research activities in Japanese (<i>kyoiku-kenkyu-gyouseki-sho</i> , the university-specified Excel format) and three photocopies (3) Three copies of three major publications (offprints and photocopies acceptable; specify the most important one; if the applicant wants to include a book and/or doctoral dissertation, submit one copy each) (4) Four copies of English synopses of three major publications (app. 400 words each) (5) Proof of finishing or having attended a graduate school (6) Certificate of the highest degree earned (7) Four copies of a statement in Japanese (app. 2,000 characters), outlining the

	applicant's English language teaching so far and proposals concerning teaching at Chukyo University (8) Four copies of a statement in Japanese (app. 2,000 characters), outlining the applicant's academic achievements so far and research plans ※ In (1) and (2), Excel files should be downloaded from http://www.chukyo-u.ac.jp/recruit-faculty/2017/02/011688.html. ※ In (1), specify the data number mentioned in the application guidance. ※ Graduates of overseas universities can substitute a photocopy of diploma for (5) and (6). ※ If a Ph.D has not been awarded yet, submit proof to show when receiving it.
S e l e c t i o n	After a review of the submitted materials, shortlisted applicants will be invited for an interview including a model lesson. After selection at the faculty, two finalists will have an interview with the Chancellor, President and others.
M a i l t o	Personnel Department, Chukyo University, 101-2 Yagoto Honmachi, Showa-ku, Nagoya, Aichi, 466-8666, Japan On the face of the envelope, indicate in red, "Application for Faculty Position in English Language, ILS" and send it by registered mail.
R e f e r e n c e	Personnel department, Chukyo University Phone#: 81-52-835-7130 Office hours: Mon-Fri 9:00-17:00
N o t e s	(1) Submission of application materials in person is unacceptable. (2) Submitted publications can be returned by enclosing a stamped, self-addressed envelope. Other materials will not be returned. (3) Submitted materials will be treated confidentially, and will not be used for any other purpose. (4) No travel and accommodation expenses will be reimbursed. (5) Relevant information about Chukyo and ILS is available on its website http://www.ils.chukyo-u.ac.jp/. (6) Chukyo University promotes gender equality.